

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム かがやき

**目標達成計画書**

作成日: 平成 23年 03月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の質の向上と質の確保	職員の習熟度、経験年数等を考慮して、外部研修に参加し、外の刺激を受けながら、高度な技術の習得と、それを活かした取組。	年間研修計画の再構築と、職員の介護サービスにおける、技術力の均一化を目指していく。また、資格取得者を目指して、協力体制の確立。	12ヶ月
2		利用者の重度化に向けた介護支援について	利用者8人を3人の職員で介護する体制と、夜間一人で8人の利用者を介助していく体制が、職員の負担にならないための人員配置等。	利用者の重度化が進む中、家族の協力は、重要で、家族会や、運営推進会議等を通じて、家族の協力体制と、ボランティアの参加と養成。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。